

【学校教育目標】
郷土に根ざした
健全な児童の育成
【めざす学校像】
みんなの笑顔があふれる周布
小学校 ～㊦マイル・㊦ル～
【めざす子ども像】
学ぶ子 育つ子 進む子



浜田市立周布小学校
浜田市周布町1-63-3
電話 0855-27-1006
FAX 0855-27-4724

令和7年4月号 文責：大達高弘

令和7年度が始まりました

着任式 新しいメンバーでのスタート！

令和7年4月8日（火）。周布小学校の令和7年度の幕が上がりました。新たに7名の教職員を迎えてのスタートです。気持ちも新たに、全教職員で力を合わせて頑張ります。今年度も周布小学校をよろしくお願いいたします。

よろしくお願ひします

令和7年度 周布小学校教職員

校長	大達 高弘	専科	伊藤 七星
教頭	藤澤 伸治	養護教諭	浜本 杏奈
主幹教諭	中川 貴如	事務主任	野上 佳
1年1組	浜田 葉子	学校用務	前田 広江
1年2組	竹岡 優菜	講師	藪田恵里子
2年1組	長塩 寛史	講師	勝田恵美子
2年2組	佐々木結香	にこにこサポート	越山 裕実
3年1組	尾崎 麻実	学びのサポーター	樋野不二子
4年1組	福間 滉子	スクールサポート	岩永 昭子
4年2組	加茂 七海	支援員	上野 恭子
5年1組	清水 健介	支援員	埜 理沙
5年2組	西村 里央	支援員	森橋多美江
6年1組	佐々木規雄	支援員	和田 隆子
すくすく	山平 律子	不登校対応相談員	小瀧由美子
にこにこ	山崎めぐみ	外国語支援	大原 澄枝
のびのび	前田 典子	A L T	ニナ・ブーク
専科	佐堂 祐一	スクールカウンセラー	森田 清
専科	毛利 和真		

1学期始業式



【校長の話をする子どもたち】



【担任発表の時の様子】

新しい年度、そして1学期を始める式、それが1学期の始業式です。何事においてもそうですが、物事の始まりはとても大切だと考えます。私自身、周布小学校での勤務は3回目となりますが、校長としては初めての始業式での挨拶でしたので、子どもたちの前に立った瞬間、身が引き締まりました。校長挨拶でこんなに緊張したのは、久しぶりでした。

そんな私に、「力を抜いて…。大丈夫だから…。」そんな風に思わせてくれたのが、子どもたちでした。前に立つ私をキラキラした目でまっすぐに見つめ、姿勢を正し、真剣に話を聞いてくれました。頷きながら話を聞いてくれた子ども、私の話に返事を返してくれ

た子どもがたくさんいました。初めて出会った校長を、こんな風に温かく受け止めてくれる子どもたちに感謝しかありませんでした。そして、「この子たちがいてくれれば大丈夫、この子たちと一緒に素晴らしい周布小学校を創っていくんだ」と、思いを新たにしました。長い1年。どんな素敵なことが待っているのだろうかというワクワク感でいっぱいになりました。

始業式では、令和7年度の周布小学校の合言葉と、その実現のために大切にしてほしいことを話しました。

◎令和7年度 周布小学校の合言葉

【みんなの笑顔があふれる周布小学校～㊦マイル・㊦ル～】

◎大切にしてほしいこと

- 挑戦…目標や理想に向かって失敗を恐れず、挑戦すること
- 自他の尊重…自分も自分以外の人も大切にすること
- 協力…みんなで力を合わせ、みんなで活動すること

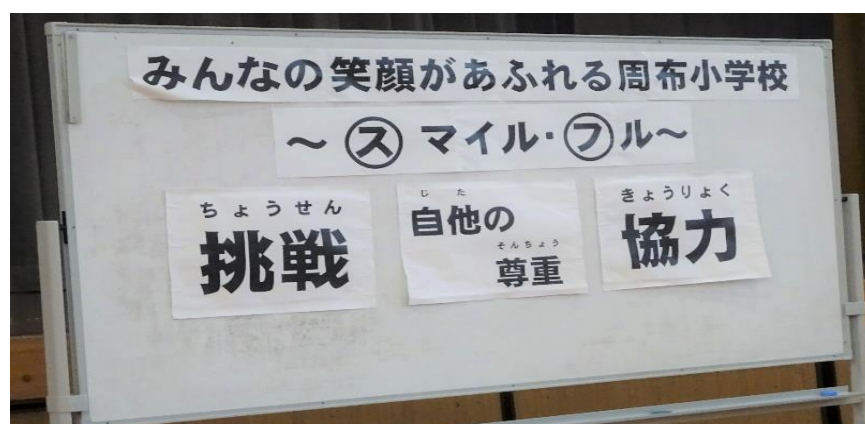
この合言葉【みんなの笑顔があふれる周布小学校】の部分は、昨年度と変えていません。宇野前校長先生から、「目指す学校像」のお話を聞いた時に、これは変えない、変えたくないと思ったのです。ただ、もっと分かりやすく、もっと短い言葉がないかなと考え、思いついたのが、【㊦マイル・㊦ル】だったのです。スマイル・フルにも、笑顔、笑顔いっぱいという意味があります。さらに、「スマイル」の「ス」と、「フル」の「フ」で、「スフ」になります。この言葉を思いついた時には、思わずガッツポーズをしたぐらい、とても気に入っていますし、全力で、「スマイル・フル」な周布小学校にしたいと考えています。

私は、この周布小学校にかかわるすべての人が笑顔になれる学校を目指しています。学校は地域のもので、そして、学校は保護者の皆様、地域の皆様、教職員の支えによって成り立っています。もちろん、学校の主役は子どもたちであり、その子どもたちの笑顔があふれることが一番ですが、子どもたちのそばにいる私たち大人も笑顔でいなければ、子どもたちは笑顔になれないと思うのです。笑顔で頑張る私たち大人の姿を見ることで、子どもたちは元気になり、笑顔になり、夢や希望をもつことができると思います。だから、子どもも大人も一緒に【みんなの笑顔があふれる周布小学校】にしたい、そう強く願っています。

合言葉の実現に向けて大切にしてほしい3つのこと「挑戦」「自他の尊重」「協力」については、以下のように考えます。自分の夢や理想に向かって挑戦した時、「自分はがんばったんだ」と笑顔になれるはず。自分も自分以外の人も大切にすることで、学校は誰もが安心して過ごせる場所になり、みんなが笑顔になれるはず。一人ではできないことでも、みんなで力を合わせればできることがたくさんあり、みんなで何かを成し遂げた時には、大きな笑顔の花が咲くはず。

「言うは易く 行うは難し」ですが、235名の子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様、教職員で力を合わせれば、きっと出来ると信じています。これも夢や理想に向かっての挑戦です。

どうぞご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



【始業式の際に子どもたちに話した合言葉】

令和7年度入学式

4月9日（水）。34名のかわいくて、元気いっぱいの1年生が入学しました。在校生を代表する形で、入学式には6年生が参加して34名を迎えました。初めて入る大きな体育館に、たくさんの人。1年生にとって、主役として多くの人に見られる緊張感は相当なものだったはずですが、それでも、34名の1年生は、堂々と入場し、元気いっぱいの立派な返事をし、背筋をピンと伸ばした姿勢で、最後までしっかりと入学式をやり遂げました。

式に参加した6年生も、一生に一度しかない小学校入学という1年生にとっての大切な思い出づくりのお手伝いをするために、事前の準備から練習、式中の姿勢や拍手、お祝いの言葉などで、「おめでとう」という気持ちをしっかりと表してくれました。体育館全体がとても温かい雰囲気にも包まれた素敵な入学式になりました。

大きな夢と希望をもち、目をキラキラさせながら入学式に臨んだ34名の1年生がそれぞれの個性を輝かせながら、この周布小学校の虹になってくれることを願っています。



入学した34名の1年生を合わせ周布小学校は全校児童235名になりました。1年生だけではなく、235名の子どもたち一人一人が、自分のもっている個性というかけがえのない色を大切にしながら、どの色も美しく輝く学校を目指します。

掃除の様子を見ながら…



上の写真は掃除の時間の様子です。私は、5年ぶりに周布小学校に戻ってきたのですが、久しぶりに周布小学校の掃除の様子を見て、「すごい」と思いました。保護者・地域の皆様は、写真を見られて何か気付かれることはないでしょうか。周布小学校の子どもたちにとっては、これは当たり前のこと、普通のことなのかもしれませんが、決してこれは当たり前、普通ではないと、私は思います。写真をよくご覧ください。ろうかの雑巾がけをしている子どもたちは、床に膝をつけています。そして、雑巾を左右に小さく動かしながら、丁寧に床を拭いています。実は、この雑巾がけの仕方は、私がこれまで勤務した学校の中でも、この周布小学校だけがしているやり方です。5年ぶりにこの姿を見て感動したとともに、一生懸命に拭き掃除をする子どもたちの姿を美しいと思いました。

ろうかの拭き掃除をする際に膝を床につけて拭くことは、周布小学校では当たり前のことかもしれませんが、決して当たり前ではありません。これは周布ならではの文化です。こういうことを当たり前にするということは、実はとても立派で尊いことだと考えます。当たり前の中にある価値を忘れることなく、その当たり前を当たり前にする子どもたちを、しっかり認め、褒め、そして感謝したいと思っています。

【こんな学校・子どもになってほしい】



この3枚の写真は、春休みに、職員全員でワークショップをした時のものです。私は、「いい学校は誰かが創ってくれるものではなく、そこにいるみんなで創るもの」だと考えています。そのためにも、一人一人の思いや願いを共有し、理解し合いたいと考え、ワークショップを3回行いました。そして、職員それぞれに「こんな学校・子どもになってほしい」という思いや願いを出し合いました。その際に出たものを、保護者や地域の皆様にもぜひご覧いただければと思います。

《こんな学校に…》

- お互いを大切にし合い、毎日が楽しいと感じられる学校
- 誰かにとってではなく、みんなにとって居心地のよい学級・学校
- 助け合える・競い合える・応援し合える学校
- 全員（子ども・教員）が「明日も来たい」と思える学校
- 心の底から笑い合える学校
- 「みんなちがって みんないい」が体现された学校
- スマイル・フルな学校

《こんな子どもたちに…》

- 気がついて行動できる子
- しっかり根っこを張った子
- 倒れても起き上がってくるしなやかな芯のある子（竹のような）
- 誰とでも仲良く、折り合いのつけられる子
- 笑顔いっぱい楽しむ子
- 助け合う子
- 正直な子
- 自己判断・選択ができるように…
- 「みんなのために」につながる行動ができる子
- 自分から挨拶できる子
- 自分たちで進んでいく子
- 「ありがとう」「ごめんね」「助けてほしい」「教えてほしい」が言える子
- 自分で善悪の判断をして動ける子
- 笑顔、元気いっぱい
- 人の気持ちがわかる思いやりをもてる子
- 何事にも本気で挑戦できる子
- 「学ぶ」を楽しむ子

職員一同、夢や理想の実現に向けて努力し、挑戦し続けます。どうか、保護者・地域の皆様、【みんなの笑顔があふれる周布小学校】の実現のために、お力をお貸しください。お願いします。

5月行事予定



- 1日（木）内科検診（1・6年）
- 2日（金）陸上種目練習開始（5・6年）
- 7日（水）委員会⑥（5・6年）
- 8日（木）眼科検診（全学年）
- 9日（金）美川浄水場見学②③（4年）
- 13日（火）SC来校 プール（中学年）
- 14日（水）尿検査Ⅰ（全学年）
- 15日（木）プール（中学年） 内科検診（2・5年） PTA学級役員会
- 21日（水）尿検査Ⅱ（全学年）
- 22日（木）小学校陸上大会（5・6年生全員参加）
- 23日（金）プール（中学年） 栄養指導（1年）
- 26日（月）（小学校陸上競技大会予備日）
- 27日（火）SC来校
- 28日（水）クラブ⑥（4～6年）
- 29日（木）内科検診（3・4年） 歯科検診Ⅰ（1～3年）

★あくまでも予定ですので、変更になることもあります。

